

第5回 住生活基本計画策定委員会 議事要旨

日時 : 平成 22 年 7 月 28 日 (水) 14 : 00 ~ 16 : 10

場所 : 松戸市役所 新館 5 階市民サロン

議題 松戸市住生活基本計画(素案)について

～第1章～

- ・「1-1.住生活基本計画の目的」内の近年の課題について、高齢者への対応も含めてほしい。

～第2章～

- ・「図 2-15.転出する理由」の考察について再考した方がいい。
- ・「⑥家族構成」の文章を「千葉県平均を若干上回っています」に修正すべき。
- ・子供の“ども”を漢字か平仮名かに統一した方がいい。
- ・「②地価等」の考察について松戸市を中心としたものにした方がいい。
- ・「(1) 住宅数と居住世帯数の推移」の文章内で、空き家の増加についても触れた方がいい。
- ・「図 2-39.新設住宅の1戸当たりの床面積」において、H17年度の給与住宅の値が異常に高いので、原因を確認してほしい。
- ・「図 2-49.定住理由」の考察について再考した方がいい。

～第3章～

- ・「松戸市都市計画マスタープラン」にシルバーハウジングの整備促進等について記載してあるが、住生活基本計画との整合性は取れているのか。
⇒今回の住生活基本計画が変更になった時に、都市マスはそれに準じて変更することになる。

～第5章～

- ・基本目標の「(3) 松戸の立地・歴史・自然を活かした良質な居住環境づくり」のメニューとして、子供達に歴史・文化を継承する教育の実施を追加してほしい。
- ・施策メニューのレベルについて重点施策等の表示をしてほしい。
- ・施策メニューにおいて、現時点で該当する担当課がなく空欄となっている場合は「検討」とした

い。

- ・施策メニューに、空き家の実態調査や活用方策を追加してほしい。
- ・施策メニューの「居住支援制度（保証人制度）の創設」は画期的であると思うが、どのようなイメージなのか。
⇒身元引き受けをして下さる民間 NPO 団体等を仲介することを考えているが、検討課題ではある。
- ・「(2) 多様な世帯が将来にわたり、豊かに生活を営める住まいづくり」の施策メニューに、ファミリー層に対する施策を追加できないか。
- ・施策メニューの中で「高齢者向け優良賃貸住宅」について挙げているが、これは情報提供だけなのか。
⇒県等の事業については、同じ目的の事業を複数の公的セクターがやるべきではないという考え方から情報提供のみである。
- ・施策メニューの「あんしん賃貸支援事業」について、市として施策が打ち出せないか。
- ・「(3) 立地・歴史・自然を活かした良質な居住環境づくり」の施策メニューに、住文化の継承につながる住宅政策課の施策が入れられないか。
- ・「①利便性が高く、人と自然にやさしい居住環境の形成」の施策メニューの中に、歴史・文化資源等へのアクセス利便性の向上についても追加してほしい。

～第6章～

- ・今後の整備方針の「(2) 大規模団地の整備方針」の文章内の「賃貸と異なり」を削除してほしい。代わりに「分譲団地の建替え等に当たっては」と修正したらどうか。

～第7章～

- ・成果指標を設定した根拠を書いてほしい。
- ・耐震性を有する住宅ストックの比率を 90%にするための施策を示してほしい。
- ・H20 の最低居住面積水準未満率が 8.3%と大きいのは、ファミリー層が原因なのか教えてほしい。